



スマートフォンで「イセサキ」を配信！
「イセサキ」を配信！

発行 伊勢崎市 0270-24-5111 FAX 0270-23-9800
〒372-8501 伊勢崎市今泉町二丁目410番地 URL https://www.city.ise.sakig.jp
編集 広報課 印刷 第一印刷株式会社 毎月1日発行



魅力ある高校生にインタビュー

明日へ チャンプ

No.197

貫き通す背負い投げ 夢の全国の舞台へ全力を注ぐ

伊勢崎興陽高等学校 3年 金子 由奈 さん

「タイミング良く相手の懐に入り、得意の背負い投げで一本を取った時は最高に気持ちいいです」と柔道の楽しさを語ってくれた金子さん。柔道と出会ったのは5歳の時でした。

「柔道をやっていた兄が背負い投げで一本を取る姿に憧れて柔道を始めました。それ以来、常に背負い投げを強化することにこだわって柔道が続いています」

強い信念を持ち練習に励む金子さんですが、所属する柔道部の部員は金子さんただ1人。普段は伊勢崎工業高校男子柔道部の練習に参加し、鍛錬を重ねています。

「普段から男子と練習することで力強さが増し、背負い投げの強化につながっています。しかし、男子とは体格差があり自分の実力を測れないため、月に1度は女子柔道部のある前橋市や高崎市の高校に自分で連絡をして練習に参加させてもらっています」

部員がただ1人という境遇も前向きに捉え、自ら練習相手を探すと金子さん。ここまで頑張ることができるのは、中学生の頃に味わった悔



プロフィール

かねこ・ゆな
柔道を通じて出会った人との縁を大切にしており、休日には他校の女子柔道部員とボウリングやショッピングなどに出かけ親睦を深めている。将来は、子どもたちの心に寄り添える心理カウンセラーを目指している。

しさがあるからだと言います。「中学生の頃に出場した関東大会で、背負い投げが全く通用せず初戦で敗退し、とても悔しい思いをしました。高校では背負い投げをもっと強化して必ず全国大会に出場すると誓い、できることは全部やるつもりで取り組んでいます」悔しさをばねに柔道に全力を注ぐ金子さん。最後に今後の目標を聞きました。

「高校入学後は県内の大会で3位が続き、まだ全国大会への出場はかなっていません。3年生になった今年は夏のインターハイで必ず全国大会に出場し、これまで支えてくれた家族や恩師に全国の舞台で活躍する姿を見せたいです」



5月23日(金)にいせさきFMで放送します ●午前7時54分～ ●午後1時25分～ ●午後5時50分～

今月のインフォメーション



本市の人口(2025年4月1日現在)

■人口 211,651人(前月比-183)
■世帯数 97,403戸(前月比+375)



市税の納期

固定資産税・都市計画税 1期
軽自動車税 全期
納期限は6月2日(月)です
☎ 収納課(☎27-2723)

編集後記

本号編集期間は花粉が猛威を振るい、私の周囲には目のかゆみや鼻水などと戦う人が多くいます。私も以前は花粉症に悩まされ、春になり暖かくなると苦しい思いをする一人でした。しかし、なぜか症状は年々軽くなり、今では時折くしゃみが出る程度に。このまま症状がひどくならないことを願い、マスクで気持ちばかりの対策をしています。これからは暑い日も増えるため、熱中症にも気を付けながらマスクで花粉の季節を乗り越えたいと思います。(く)